

才智印

しょういん

奈良の印刷 2021 1月号 第142号 (令和3年1月号)

奈良県印刷工業組合
〒630-8215 奈良市東向中町6
TEL 0742-26-5474 FAX 0742-95-5321
<http://www.nara-inko.or.jp/>

写真: 中村宏規
(題字筆 池田源太・奈良教育大学名誉教授)



表紙 浮御堂の朝日

令和3年を迎え



乾 昌弘理事長

新しい年を迎え、一言ご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスという疫病が世界中を席巻しました。この疫病によりお亡くなりになられた方々には心よりご冥福を申し上げます。

昨年の組合新年会では、六十年に一回りする十干十二支（じっかんじゅうにし）でいうと「庚子（かのえねこうし）」の年になるとい話をさせていただきます。庚子の「子」はねずみですがこれは「子孫繁栄」の意味合いがあり、庚には「変化の予兆」という意味がありますので、従いまして「変化を求めて新しいことに挑戦することで繁栄をもたらす年」と言われています。そういう中で年明け早々に新型コロナウイルスが発生し、私たちは「新しい生活様

式」を求められるようになりました。まさに変化の予兆です。そして、コロナ禍のピンチの状況をチャンスに変えるというのは、「変化を求めて新しいことに挑戦する」ということだと思います。その後コロナの収束が見えない中で新しい年を迎えました。今年令和三年は十干十二支では辛丑（かのとうし）の年となります。辛は「金の弟（かのと）」という意味があり、丑はのんびりとした特徴があることから、「コツコツと地道に力を磨いて成功を目指す年」と言われています。つまり、コロナ禍の中でもあきらめることなく地道に努力することによってコロナという疫病が退散し、再び平穏な日々を迎えられるようになると思えます。

実際のところ、昨年はコロナによってダメージを受けた企業ばかりではなく、この危機を逆手にとり業績を伸ばしている企業も少なくありません。昨年のうちに新たなチャレンジが開花しなかったとしても、地道に努力することによって今年に実を結びこともあるでしょう。つまりは、コロナが収束するのをただただじっと耐えて待っているだけでは成長はないということです。特に我々

の業界はコロナが収束したからといって紙の媒体が増えることは考えられず、DXが進むことによりこれまでよりも速度を増して減少していくと思われまます。ですので、このコロナは業態変革を行う絶好の機会だと捉えて前向きに進むべきではないでしょうか。コロナ禍で何もしなかったことを悔やむことにならないように。

本年もどうぞよろしく願います。

新年のご挨拶



全印工連会長 滝澤

全日本印刷工業組合連合会
会長 滝澤 光 正

新年、明けましておめでとうございます。

旧年中は、当連合会に格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

もくじ

乾理事長年頭の挨拶.....	2	組合協賛企業広告.....	6～7
全印工連滝澤会長新年のご挨拶.....	2	令和元年度ポスターコンクール.....	8
理事会議事録.....	3		
ポスターコンクール講評.....	5		

Contents

す。

また、昨年10月、初めてのリモート開催となりました「全印工連オンラインフォーラム2020」では、全国の多数の方々にご視聴いただき、全印工連事業をより一層ご理解賜り、併せて、将来の業界発展に向けての課題や方向性を共有し、確認することができました。これもひとえに、全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝を申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大という大きな嵐に見舞われ、日本はもとより全世界の社会経済にリーマンショック時以上の深刻な影響がもたらされました。様々な場面において大きな変化を余儀なくされ、働き方が変わり、産業の立ち位置や姿が変わりました。また、政治やマスメディアなどの日々の風向きにも惑わされ、それに一喜一憂し、「真実」や「本質」を見極めることの難しさを改めて痛感した年でした。

このような状況の中、全印工連では、ブランドスローガンとして「Happy Industry」人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」を掲げ、DX（デジタルトランスフォーメーション）や「幸せな働き方

改革」を中心とする各種事業を着実に進め、全国の組合員企業の1社1

社がHappiness Companyを目指すプロセスを発信し続けてきました。特にDXの推進にあたりましては、プロジェクトチームを新たに立ち上げ、印刷産業全体の生産性向上と高付加価値のサービス提供産業への転換に向けた大きな一歩を踏み出しました。本年も引き続き、各側面からの経営支援を目的とする全印工連の各種事業を積極的に推進することにより、「Happy Industry」へと向かう道を迷うことなく進んでまいりたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症拡大の終息にはまだ多くの時間を要すると思われませんが、本年は、産業として、組合として、企業として、この時期だから出来ることを組合員の皆様と共に考え、実行し、この未曾有の環境の中で「新しい印刷産業」のしなやかさと強さ、そして持続的発展を実現するポテンシャルを証明する年にしてまいりたいと考えています。

2021年が皆様にとって明るく希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしました。年頭のご挨拶といたします。

理事会議事録

2020. 12. 07

理事会前にポスターコンクールの審査をしていただきました。（詳細は5頁）

最優秀作品賞 (株)天理時報社

笠本 恵土さん

優秀作品賞 (株)アイプリコム

船戸 周馬さん

優秀作品賞 (株)明新社

中川 由美さん

1. 11月19日東京で全工連理事会が開催された。その報告資料もとに説



理事会風景

明。

全日本印刷文化典開催予定令和3年(2021)10月8日9日長野大会

令和4年全印工連フォーラム(愛知)

5年 全日本印刷文化典広島大会

6年 全印工連フォーラム(大阪)

7年 全印工連70周年(東京)

8年 全日本印刷文化典

(予定：九州地区)

2. 令和2年度下期近畿地区印刷協議会 2月26日神戸市

懇親会はなし 変更の可能性もあり。

3. 全印工連より新型コロナウイルス感染症等により経済的損害を被った会員工業組合(工組)に対して1組合につき10万円の見舞金を支払うという規程が理事会で決定され施行された。用途は後日理事会で話し合い。

4. 全印工連の各委員会からの報告
・大喜利印刷 より発信していく方法 企画案 渋谷で展示公開の予定。

・DX推進プロジェクトチーム

理事の中でも詳細がわかっていない内容

手探り状態で進めている感じ。全印工連のなかで印刷産業による構築をしていこうということを定義デ

デジタル技術とデータの活用により、印刷産業が抱える諸問題を改善し、生産の効率化やビジネスモデルの改革を促進することで、印刷産業全体の構造改革をもたらす、印刷産業が光り輝く産業として変貌を遂げ、HAPPY INDUSTRYとなること。全印工連の協奏ネットワークの仕組みをDXプロジェクトの中で組み込んでいこうということのようです。

まだ漠然としているがプロジェクトのタイムラインとしては補助金に応募して2023年までかけて準備をしていき、2023年から本稼働。
 ・全印工連事業継承支援センター
 チラシの内容のように全印工連がサポートしてくれる。現在はこういう状況でもあるので問い合わせが多い。(同封)

・「印刷業経営動向実態調査」へのご協力をお願い。
 ・セミナーの案内
 「知らなかったでは済まされない働き方改革」労働法と労基法改正のセミナーは奈良工組で実施。
 「幸せな働き方改革」ステップ1、5希望があれば理事会で実施を相談。

・全印工連の団体総合生活保険介護

補償 全印工連で新しく整備される保険。概要は要支援認定者に対する介護補償のようなもの。万一の介護に備え初期費用を準備できる保険。今後は高齢化社会になるので良い保険のように思える。来年に運用がスタートされる。

・Adobeの全印工連特別ライセンスプログラム
 のコンプリートプランがさらに安く提供される。

2022年11月30日まで 申込は全印工連HPより。お見積りはWEBサイトパスワード:ajpia22
 ・MUDコンペについて 奈良工組からは提出なし。

入札の参加者条件にMUD使用条件が入っている項目もすでにあるので今後は増えていく可能性が高い。
 ・経済産業省からの官公需に対する追記について

閣議決定された内容
 著作権 知的財産権についての記述を要約すると著作権は受注者に帰属させるという通達。仕様書がかわるので奈良の会計局からも問い合わせがある。

5. 中島委員長よりMUDのセミナーについて
 10月1日開催参加者27名

第一部 大阪理事長裏久保さんからは取り組んで10年以上の経験をもとにした市場のニーズだったりどういふところに生かされているかとか、どういう仕事につながるかという内容

第二部 登坂先生からは具体的にどうするかという内容

参加者の方のアンケートを見てみるとMUDがどのように生かされているかということに非常に多くの関心を持ってもらった。具体的にMUDをどうするかというところまではいつてないのでもっと身近に感じてもらう必要がありますし、次年度は2回ほどセミナーを開催したいと思えます。

体験型にして最終的には形になるものを得て、帰ってもらいたいと思えます。今回参加できなかった方はまたお願いいたします。

6. 福留委員長より官公需の進捗情報

先月後半に奈良県会計局の新谷課長補佐よりメールがあり著作権について閣議決定された内容について説明してほしいというお願いがあった。

財産的価値を考慮しなさいという内容をどう考慮すればよいのかという

う問い合わせ。

これにつきましては積算書を使ってくださいという案を出している。紙代、印刷代、製本仕上げ代、DTPデザイン代として、大まかな4つですが最終トータル金額が落札金額ということになるが、金額を明示することによってDTPデザイン代に財産的価値があるのだということが一つの指標みたいになるのではと提案させてもらった。それをもとに再発注とかをする場合はそれを除いた金額でしてくださいと提案はしているが会計局の方はご自分たちの主張をされる一方で、なかなか主張が認められない。

増し刷りする場合はどうするのという、問い合わせなのでデータがあるところに再発注すればよいのではということになるが、なかなかそれをしたくないのか、できないのか現在は押し問答状態。

物品契約から請け負い契約にしたのがなかなか難しい。

閣議決定されているのでデータが発注者側に帰属するということはなくなっていくと思います。知的財産権をどう守っていくかということが今後のやり取りで重要。動きがあればその都度ご報告いたします。

・政治連盟の勉強会と懇親会

奈良県からは小林茂樹衆議院議員と佐藤啓参議院が加入してもらって、お二方とも参加していただきました。

佐藤啓議員は経産省の政務官になられているので事務所には逐一報告していただきます。また何か動きがあればご報告いたします。

7. 新年会の開催についてはコロナ禍なので中止としたほうが良いのではという理事長の意見で見送ることに決定した。

近畿地区の状況としては京都、兵庫は開催。大阪は中止。福井と滋賀は開催しない。和歌山は中止。

8. 新年会は見送るのでポスターコンクールの表彰はどうするかお絵描き用紙配布プロジェクトの時に協力いただいた平和紙業さんとペーパーさんに感謝状も渡せていない。どうすべきか。

感謝状については本来新年会にご招待して渡すつもりがこういうコロナ禍という状況なのでということを書いて郵送。

ポスターコンクールについても表彰状と賞品を郵送。

CSRトピックスからお絵描き用

紙配布の記事を掲載してもらった。

事務局からのアンケート3件のお願ひ。

9. リコージャパン(株)さんが賛助会員またはパートナー会員として加入したいという申し出に賛助会員としては是非とも加入よろしくお願ひしますと理事会で決定。

桜井グラフィックシステムズさんが今期で脱退したいとのこと。

ライト印刷さん破産のため脱退です。

全議事を終え閉会。

ポスターコンクール

(ポスター作品は8頁)

今回は応募が3点というさみしい結果となりました。

今回も岸本正治 河原久美子両先生に審査いただきました。

大変すばらしい作品を拝見させていただきました。ありがとうございます。

直感から言いますとあと少し何か足りないなど思う作品ばかりでしたが、他人に言われると気づくことがあるし、制作中はずっとみているとマヒしてくるものなのでなかなか自分では気づきにくいものです。もし自分が依頼を受けたらどう攻めていくかなと思いつながら拝見させていた

できました。

今回はもう一つ惜しい一つ変更してポスターにするとして印刷するならばという感じで拝見させていただきました。

①野球という青春もののデザインは写真のだけど、単純明快2メートルという文字でおそらくほとんどの人はすぐコロナ対策とわかる。3メートル先から見ても言いたいことが明確なので評価できる。

動く若者に感じてほしいポスターかなというところが良い。

文字が見えにくくなっているのでもう少しビビッドにするか文字をもっと強く大きくすると一気に文句なしの最優秀賞でした。



先生方による審査の様子

②白い半紙がマスクに見えたが制作意図にはマスクということではなかった。

文字が紺に朱色を補色に使って目立つので良い。

デザインは「コロナ対策」と書いてあるけど何のことか、何をすべきかという具体性が遠くからはわからない。近づいてじっくり見るとおもしろいポスターだがダイレクト性からみると弱い。

何かイラストを入れるか朱肉でマスクの印を押すとか何か一つそういうものがあればわかりやすかったと思う。一目見たときは紺に白い枠でマスクに見えた。思い切って紐をつけて半紙をマスクにしてしまえばもっと面白かったかな。

③オンラインに目を付けたところはおもしろい。テーマも前向きですごく良い。しかし「いいじゃん!!」の文字が弱い。金赤もしくは明るい紺色文字に変更するとか、バックの画像が煩雑としていて何が言いたいかわからない。写真を並べたところに面白みがない。思い切って「いいじゃん!!」を大きくして文字の中に写真を入れるとか、写真を合成して一枚にしてもっと一体化するか工夫しても良かったかな。

一生涯のパートナー

第一生命

私たち第一生命は、お客さまの大切な人生、大切な人、大切な未来のために、保険というかたちある「安心」をお届けし、その「安心の絆」を確かなものにしていくことを願っています。私たちは、これからも、お客さまの「一生涯のパートナー」として、「生涯設計」によって、かたちある「安心」をつくり、届け、広めてまいります。

第一生命保険株式会社
奈良支社

奈良県奈良市角振町18 奈良第一生命ビル2F Tel. 0742-26-2821(代)
第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

KOMORI

ポストプレスもやっぱり
KOMORIにお任せください。

Apressia Series

株式会社 小森コーポレーション

大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051



POSTPRESS
by KOMORI

ラインアップ・活用事例 ▶
お問い合わせはこちら



<https://www.komorisolutions.com/postpress/ja/>

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィックシステムズ株式会社 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)
大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401

リョービMHI

グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、
オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、
新会社となって印刷機器業界を革新します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

**印刷資材でSDGsの九つのゴールの実現に
協力していきます。**

モトヤの環境対応資材



ECONOMISTは、
消耗品による環境改善を
実現します。



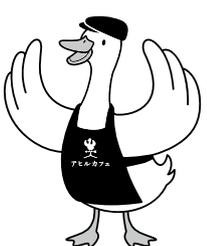
ECO^{no}MISTは、
お客様と共に「環境」と「価値」を考える、モトヤの資材ブランド。
消耗品による環境改善を実現します。

※ECONOMIST全商品はグリーンプリンティング (GPマーク) を認証取得しています。

株式会社 モトヤ 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京・横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡



**がんを含む
病気やケガの備えに**



ライフステージの変化に
**ちゃんと応える
医療保険EVER**

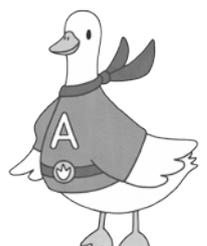
健康な人も、病気になった人も、
ライフステージの変化に合わせて
保障を変えられる医療保険

No.1 がん保険
医療保険
保有契約件数
令和元年版 インシュアランス生命保険統計号
約**4世帯に1世帯**がアフラックの保険に加入
(詳細はホームページをご確認ください)

●契約年齢●
**0歳～
満85歳まで**

※ご契約内容により異なります。

**心配な「がん」の備えに
NEW**



NEW/
**アフラックの
生きるためのがん保険
ALL-in**

幅広くまとめて保障するがん保険

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

三井住友トラスト・ライフパートナーズ株式会社

☎0120-357-212 FAX03-3233-6754

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック

東京第一法人営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1

新宿三井ビル19階

Tel.03-3344-1446 Fax.03-3348-0565

AFツール-2020-0056-2005006 1月31日

生命共済ライフピア

災害保障特約付団体定期保険

〈加入例〉

死亡保険金	100万円
死亡保険金+災害保険金	200万円
障害給付金7	70~10万円
入院給付金	1,500円
(一日につき)	

掛金(月額)の一例	保険年齢	男性	女性
	15~35歳	359円	302円
	41~45歳	449円	374円
	51~55歳	690円	497円
	61~65歳	1,186円	676円

※掛金には運営事務費が含まれています。

会員企業のみがこの福利厚生制度を利用することができます!!

① 福利厚生制度の充実!!

会員企業の役員・従業員に対する弔慰金・見舞金を、この制度を活用して準備することにより福利厚生制度を充実させることができます。

② お申込み手続きが簡単!!

簡単な告知のみで、医師の診査は不要です。
※健康状態によっては加入(増額)できないことがあります。

④ その他

業務上、業務外を問わず 24時間保障です。

③ 掛金の税務上のお取扱い

掛金(企業負担)は損金または必要経費に算入します。
(注)税務のお取扱いについては、平成26年8月現在の法令・通達・判例に基づいたものであり、将来的に変更されることもあります。

お申込にあたっては、所定のパンフレットおよび重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。

皆様、いつもご協賛ありがとうございます。

お問い合わせは印刷組合事務局迄



最優秀賞

① (株)天理時報社 笠本 恵士

令和二年度
ポスターコンクール
受賞作品表彰

本年度は、「コロナ禍時代に向けての前向きなテーマ」を主題に制作をしていただき、渾身の3作品がそろいました。
審査はDTPエキスパートセミナーの講師でおなじみの岸本正治先生、河原久美子先生
にお願ひ致しました。

優秀賞 2作品



② (株)アイプリコム 船戸 周馬



③ (株)明新社 中川 由美

古都奈良の風景

中村

「古都奈良の風景」と言えば、皆さんは何を思い浮かべますか。
東大寺、春日大社、興福寺の五重の塔…。今回はそんな奈良の王道文化財の楽しみ方を紹介しよう

と思います。私がお勧めするのは、これらを訪れ写真を撮る…。ではなく、遠くから眺めることです。

具体的には、自分の暇な時間を見つけ、好きな時間帯に奈良交通の「市内循環バス」に乗り、奈良公園を「通り過ぎる」これだけです。すると、奈良の文化財が、綺麗に見えるのです。夕暮れなら、夕日で水面が輝く浮見堂、もう少し暗くなれば、暗闇で仄かに浮かぶ春日大社の紅い鳥居。バスの窓がフレームの様な役割を果たし、絶景がとて「映え」ます。

文化財以外にも、バスや車が信号ではなく、横断歩道を渡ろうとしている鹿のために止まっていた、などの光景を「一瞬」見ることが出来ます。普段、余りに留めませんが、奈良らしい、美しく面白い場面だと思いますか。
バスの運賃は先払い二百二十円、何週回っても同じ値段です。バスに乗ってスマホを見ている人は多いですが、たまには顔を上げて、外の景色を楽しんでみては如何でしょうか。